



' To acknowledge the duty that accompanies every right '  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,  
 OSAKA, JAPAN

2006年10月 No.293

Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2006~2007)	
センテニアルクラブ会長:	『たのしくなければ、センテニアルじゃない!!』
国際会長	: 『愛をもって 積極参加』
アジア会長	: 『参画、そして感動を!』
西日本区理事	: 『一人はみんなのために、みんなは一人のために』
中西部部長	: 『いざ立て! 熱き思いをいだいて』

クラブ役員	Officers
会長	: 坂本 哲朗
副会長	: 永島 寧
書記	: 石津 雅人
会計	: 藤原 正巳
ネット会長	: 坂本 千春
Y連絡職員	: 鍛冶田千文

## Biblical Message of October

そして、彼はそこをたち、父親のもとに行った。ところがまだ遠く離れていたのに、父親は息子を見つけ、憐れに思い、走り寄って首を抱き、接吻した。  
 (ルカによる福音書 15章12節)

### 「創造と協同」を初心にかえて

新保正秋

まず、創造とは想像からくる言葉かもしれないが、私には大きな言葉である。日々の創造、一日として同じ日はない、昨日の今日、今日の明日ということ。いきおい昨日のことを忘れてしまっているが。そして一人では人間社会は成り立たない。そこが協同である。そこには戦争はなく、あるのは平和のほずである。この二つの言葉のくっつきは私の大学4年間でのアサヒキャンプ場のゲートのところには毎年、字の大きさ、形は違っても、この言葉があった。そして、アサヒキャンプで多くのことを学び、生涯の先輩、友人、後輩に恵まれた。キャンプでは、昼は日中活動、夜は夜での活動。そこでは、4本の木を井型に組んでいったのキャンプファイアー。キャンプ長からは、1本目の木は明るさ、2本目の木は暖かさ、3本目は協力、4本目は情熱と教えられた。そこで私は読みかえたい。家族、センテニアル、職場、地域と。それこそ初心にかえて、センテニアルにも力を入れたいと思っている。

## October Club Meeting

『BF』

### 10月第1例会

ハイキング例会

日 時: 2006年10月21日(土)

集合場所: 京都地下鉄烏丸線「宝ヶ池」駅改札口

コース: 宝ヶ池(10:30) 円通寺(11:10) 30分ほど拝観・休憩 深泥ヶ池(12:00) ゆば泉(12:30) 食後宝ヶ池周辺散策 宝ヶ池(14:30) 解散。

参加費: 2,500円(昼食代、円通寺拝観料)

参加予定: 山田、福永、福永メネット、隅田、隅田メネット、坂本、坂本メネット、松浦メネット、中村メネット、畠中、大村、石津、石津氏友人(名前不明)、藤原の各メン  
 (計14名)

### 10月第2例会

日時: 2006年10月25日(水) 18:45~20:30

場所: 大阪YMCA土佐堀会館

\*10月ハイキング例会当番

秋季ハイキング実行委員長 隅田保メンほか

\*10月お誕生日 山村メネット(9日)

## 【クラブ統計 Statistics】

2006年9月		種 別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員	16名	メ ン	13名	7名	9月:切手 650g	9月: 38,810円
例会出席	14名	メネット	7名	0名	現金 0円	(06年7月からの累計):
うちメックアップ	1名	ビジター	4名	0名	(06年7月~07年6月の累	累計: 68,810円
出席率	87.5%	ゲ ス ト	2名	0名	計)切手 770g	オクショ 9,200円
		合 計	26名	7名	現 金 0円	除く、クリスマス献金、記念
						献金

## 今月の聖句に寄せて

主に感謝します。

この聖句は「放蕩息子」を父親が温かい心で抱きしめます。センテニアルクラブの皆さんがメネットの一員として、温かい心で迎えてくださったことを、心より感謝申し上げます。きっと夫も天国で喜んでくれていることでしょう。今後ともご指導よろしく申し上げます。

聖句選・コメント：山村利子

## 9月BFニュース

### 【 Report of the Brotherhood Fund in September 】

切手提供者 畠中、山田、中村隆、谷川、福永  
田中、三浦、山村君 計 650 g  
9月の殊勲賞：畠中君 370 g

## 9月第1例会

### 【 Report of the September Club Meeting 】

8月納涼合同例会をした京都キャピタルのメネット仁科節子さんら4人に加え、入会可能性十分の大村肇さんをゲストに迎えた例会は、山村利子メネットの入会から始まった。山村さんが語ったそのときの言葉は聖句選に寄稿いただいた。

次に藤原メンが当クラブの財政の厳しい状況を説明。原因を相次ぐメンの死去に伴い、これまでファンドづくりが積極的になされなかったことを述べた後、対応策について会員の了解を求めた。

まずブリテンのメール送信による経費の節減、例会でオークションや個人的なお祝いや記念などの特別献金（ニコニコ献金）の実施など。また多額な経費を要する「アメリジャンキャンプ」支援についても、中村茂メンに今夏の報告と併せその意義を述べるよう求めた。

食事の後、元YMCAスタッフで食育指導士の池田祐子さんが「アンチエイジングと食」についてスピーチ。池田さんはまず加齢に関する7つの説をあげた。活性酸素 クロスリンク（たんぱく質の変質）細胞分裂の限界（すりへり）ウエスト（化学物質の滞留）免疫力の低下 細胞の新陳代謝エラー ホルモン分泌の低下。改善策として、たんぱく質、脂質、糖質、ビタミン、ミネラルの5大栄養素のバランスが大切で、「食生活の工夫で、いつまでも若々しい細胞をつくることができる」と説いた。植物色素のなかに抗酸化物が含まれ、色彩の濃いブルーなどを食べることをすすめた。

最後に、ファンドづくりのためのオークションが行われた。薬用石鹸、ワイン、ピオーネ、カニの缶詰、六甲の宿泊券などが出品。皆さんの協力もあり大いに盛り上がった。オークションの売り上げは初回にしては上々、9,200円で完売。次回に期待をつないだ。  
(中村茂高)



(左写真) 池田祐子さん  
「人形を使いユーモラスに語る池田祐子さん」

## IBCクラブニュース

IBC・DBC委員長：谷川 寛

### “Aloha from Hawaii”:

ハワイヌアヌクラブ、9月号ブリテンから抜粋

#### 恒例のBBQチキンセールが開催されます

同クラブ最大のファンド作り行事であるバーベキュー・チキン販売が9月17日の日曜日に開催されます。クラブ員が早朝から総出で数百羽のチキンを販売する大掛かりなイベントです。成功を祈念します。

#### Foodland社チャリティーセールでファンド作り

ハワイ最大のスーパー・Foodland社との提携による全島あがてのチャリティー・セールが9月一杯開催されます。期間中Foodlandで買い物すれば、1ドルにつき20セントが購入者の所属する団体に還元されます。但し、買い物の上限金額249ドルです。日本でもやって欲しい！！

### “Bauhinia News”

香港ボヒニアクラブ、9月号ブリテンから抜粋:

#### 同クラブは10月27日に創立27周年を迎えます

センテニアルクラブは今年で24周年ですから、同クラブは3歳お姉さんです。祝会は10月27日にChariot Clubで開催の予定です。

## YMCAでの奉仕活動のヒトコマ

9月29日午後、土佐堀館5階で、YMCA協力会員・ボランティア会員あてに送る「THE YMCA」、「YMCA大阪青年」10月号の封入作業を行いました。

1~2ヵ月に1度発行されるYMCAの広報紙を全会員に送るのですが、大阪YMCAで1,200人近くに及びます。YMCAスタッフの手も限られているので、わがクラブのメネットさんが中心になって奉仕をしています。写真はそのヒトコマです。



(写真)「談笑しながら、仕事もキッチリ」

## 【 Report of the September Club Meeting 】

( 9月27日(水) 18:45 ~ 20:45 大阪YMCA )

出席：石津、坂本、永島、藤原、三浦、山田、松浦君

計7名

## 1. クラブ予算について

9月例会で会計・藤原メンから説明があり、財政の改善策を課題とした予算案は全体として了承されたというものの、十分な審議時間を取れなかったため、11月例会で再度、質疑を含めてメンバーの意思統一の時間をもつ。

「入る」をはかるために、

オークションは2ヵ月に1回は行う。ただし、旅の土産などを随時提供いただくことは大歓迎です。

「ニコニコ」は、メンバーに記念すべきことがあったりしたときに多い目の献金をしていただく。同時に、そのメンバーから「記念すべきこと」についてアナウンスしていただく。

ファン্ডづくり(みんなが関われるもの)を真剣に検討する。なお、9月に取り扱った「馬油」はファン্ডに適したなかなかよい品だ。他にはないものか？

## 2. 10月以降の行事、例会プログラム

10月は、第1面のとおり、10月21日(土)ハイキング例会とする。ワイズ中西部の「チャリティウォーク」と重なったが、わがクラブのハイキング例会の計画が早くから決定し、着々と準備を進めていたので、やむなくハイクを決行する。ワイズのイベントの計画発表は時機を失することのないよう望む。

11月はゲストスピーカーの卓話。12月はクリスマス例会。1月は「初笑い」か「試飲」例会。

なお、フレンドシップキャンプ(沖縄)のレポートを、映像が完成次第行う。

## 3. その他

- (1) チャリティラン 11月23日(祝・木)万博公園 は、1チームを出す。走るメンバーを募る。
- (2) YEMCシンポ&YYフォーラム(9月17日)の報告が、三浦メンから行われた。東日本区は増加しているとのこと。わがクラブはメンバー20人をめざそう。
- (3) 第1例会の開始時刻は、従来どおり18時30分のままとする。第2例会は今期から18時45分で実施している。
- (4) 来春に一度、楽しいクラブ合宿をやろう。場所、日時は今後検討する。(文責：松浦)

## お知らせ

## 1. 中西部合同新年会

- ・ 07年1月6日(土)午前11時~午後3時
- ・ 大阪YMCA・土佐堀館2階大ホール 会費は4,000円
- ・ ホストクラブは大阪クラブ



10月1日付で末岡祥弘が次期総主事に就任しました。古き良きものを継承し、改革していく新しい活動に、神様のお導きと皆様のお支えをいただきますようよろしくお願いいします。

## 早天祈祷会

10月20日(金)7時30分~8時30分

証し 奥田時夫氏(土佐堀YMCA運営委員・土佐堀ワイズメン)

## とさぼりカーニバル

11月3日(金・祝)11時~15時

恒例となったこの催し。子供も大人も楽しみましょう。表コミ喫茶もお楽しみに！是非お越しください。収益金はすべてクリスマス献金に捧げられます。

## 音楽と交わり(祈祷週プログラム)

11月17日(金)18時30分~20時30分

1部 音楽礼拝 2部 軽食と交わり(無料)

11月の第2週は世界YM/YWが同じテーマで祈る週です。今年は大阪教会の聖歌隊の皆さんと一緒に祈り、歌う時間をもちましょう。

## チャリティラン

11月23日(木・祝)万博公園

走ることも、応援することもボランティア！奉仕と健康と笑顔の一日でありますように。

## Club Activities

September, 2006

On September 19, the club's September meeting was held at the Rihga Grand Hotel, Osaka, with a total of 25 Y's men, Y's menettes and guests in attendance. With its emphasis on "Y's menettes' activities" this month, Y's menettes presided the meeting.

At the beginning, reinstallation ceremony for Y's menette TOSHIKO YAMAMURA was held. She had been away from our club activities due to her husband death four years ago. Welcome again, YAMAMURA-san!

SAM FUJIWARA, club treasurer, briefed the club's financial position which has been in critical condition since the fiscal year 2004/2005, mostly due to a rapid decrease in membership and lack of the effective fund raising programs. He showed numbers of the financial reform plans, thus seeking understanding and cooperation of all members.

A total of Yen 56,010 was collected for our club's fund at the meeting, including Yen 17,200, the proceeds from the sales of a variety of goods at the charity auction held.

The highlight of the meeting was a speech made by Ms YUKO IKEDA, nutritionist. She chose a timely topic of our "daily foods and anti-aging", which was so suggestive for all the attendants.

【 Messages from the Club Members 】

**ゲストからのメッセージ**

充実した例会に驚きました。刺激です。”アメリジアン”という言葉と内容にも感動しました。楽しいセンテニアルの皆様のたいなる御活動を楽しみにしています。

(京都センチュリークラブ 大槻 美栄子)

又、参加させていただきませう。(大村 肇)

きょうは例会に出席させて頂きまして有難うございました。アメリジアン支援頑張ってください。

(京都センチュリークラブ 片山 佳子)

今日はありがとうございました。

(京都キャピタルクラブ 仁科 節子)

本日はメネット例会に参加させて頂きありがとうございました。これから大阪センテニアルクラブと京都キャピタルクラブの交流が続いていく事を願っています。いつまでも若々しくいられる様に本日のお話を参考に……頑張ってみませう？ (京都キャピタルクラブ 柳 早知子)

**“ごぶさた”メッセージ**

夏の間はキャンプに追われ例会にも出席できずすみませんでした。20日にはアメリジアンキャンプの報告をさせて頂きたいと思ひます。ご支援ありがとうございます。(畠中 彬)

**会員からのメッセージ**

老後の健康のために食生活を考へて生活しなければいけないと思ひました。多くのゲストを迎えての楽しい例会でした。(石津 雅人)

お肌ツヤツヤの後輩の祐子さんが話しているのを聴いていて頼もしく嬉しく思ひました。こんな機会をいただきありがとうございます。(鍛冶田 千文)

本日は多くのゲストに来ていただき楽しいメネットの例会になりました。ありがとうございます。(坂本 千春)

クラブが少しずつ活性化している様に感じませう。ファンづくりも動き出しました。(坂本 哲朗)

9月の誕生日ですので5千円入れたいと思ひます。アメリジアンキャンプへの寄付もかねていませう。

(新保 正秋)

9月初めに孫が誕生しました。いつまでも元気でいられる様に今日のお話をしっかり守りたいと思ひます。

(隅田 恵子)

多くのゲストと楽しい宅話有難うございました。

(田中 穰二)

何時も例会に今日ぐらいの出席者が集うようにしたいです。センテニアルの予算(財政危機)について討議は時間切れでした。次回に再度協議することを提案しませう。

(谷川 寛)

新メンバー候補の方が例会に参加され希望がもてました。「楽しいワイズ」に是非ご加入下さい。京都からメネット会員が訪問して下さり華やいだ例会となりました。抗加齢に対する池田裕子氏の講和は今後役に立つことばかりで楽しくもあり有難うございました。(谷川 有美子)

たくさんの京都からのお客さんや期待の持てるゲストとご一緒でした。食事が更に美味しく感じました。

(中村 幸枝)

「アンチエイジング」のお話、大変興味をもちました。センテニアルメンバーの一人ひとりの若々しい精神、大事ですね。大村さんようこそ。未永く当クラブをよろしくお願ひします。

(中村 茂高)

健康に有益なお話はますます年齢と共に考へさせられるものです。未だに生かされている恵みに感謝していませう。

(福永 嘉彦)

久しぶりの例会でとても良いお話を聞くことが出来ました。若々しく楽しい健康に年を取りたいものです。感謝!

(福永 滋子)

古希最初の例会でしたが多数のゲスト、ピジターを迎え賑やかで楽しい例会でした。新保さんと畠中さんがお連れ頂いた新会員候補の大村さん素敵な人柄とお見受けしました。どうか一日も早く私共のクラブにお入り頂きたく願っています。

(藤原 正巳)

今日は京都からのゲストを迎えにぎやかで楽しい例会でした。新入会員もこれ大変嬉しいです。「アンチエイジング」のお話も興味深く、食事で睡眠が大切だと思ひました。

(松浦 和子)

大村さん京都のクラブの皆様、大歓迎しませう。大村さんぜひ入会して下さい。藤原さんが切々と語られた財政改善策は実現せねばなりません。池田さんのスピーチは参考になりました。

(松浦 孝次)

アンチエイジングを考へながら生活して行こうと思ひました。睡眠を十分に取らませう。実りの多い例会で良かったです。

(三浦 直之)

池田講師の「アンチエイジング」のお話は「歳より10年若く生きる……」という私のひそかな目標実現に大変わかり易いヒントをいただきました。

(山田 孝彦)

神に感謝しませう。入会式をしていただき申し訳ありませんでした。みなさんにあたたかく迎え入れて下さり感謝です。今後ともご指導下さいませう様によろしくお願ひいたします。

(山村 利子)



**編集後記**

今月の卓話は「アンチエイジング」という興味あるお話でした。今、国内の100歳以上のお年寄りには2万8395人だそうですが、9月23日、島根の松江で高齢者の講演会の仕事に行った折、講師から、今では75歳いや80歳以上の人たちを「老人」と呼ぶのだという話を聞きました。旧約聖書の出エジプト記に出てくるモーゼは120歳まで若々しかったと聞き、創世記22章では、アブラハムが100歳、妻サラが90歳の時、ひとり息子のイサクが生まれたとあります。人間も寿命については神の領域に一歩ずつ近づいているのでしょうか。

中村茂高